

PRODUCT INFORMATION

2022 年 9 月 15 日



4 入力/1 出力が 8K Ultra HD、HDR10+、
eARC に対応する
5.2ch AV サラウンドレシーバー

AVR-X580BT

品名	品番	カラー	希望小売価格	JAN/EAN コード	発売時期
5.2 ch AV サラウンドレシーバー	AVR-X580BT	K (ブラック)	58,300 円 (税込)	0747192138561 (AVRX580BTK)	2022 年 9 月下旬

主な特長

Audio - 上位モデル譲りの高音質設計

- ・最大出力140Wの5chディスクリート・パワーアンプ（6Ω、1kHz、THD 10%、1ch駆動、JEITA）
- ・Dolby TrueHD、DTS-HDに対応
- ・シンプル&ストレートを徹底したプリアンプ、ボリューム回路

Video - 8K Ultra HD / HDR10+ / eARCに対応

- ・4 入力 / 1 出力の HDMI 端子が 8K / 60Hz、4K / 120Hz に対応（最大 40Gbps）
- ・映像体験を革新する HDMI の最新機能をサポート
(HDR10+ / Dynamic HDR / HDR10 / Dolby Vision / HLG / BT.2020 / VRR / QFT / ALLM / eARC)

Usability - 多彩な機能を使いやすく

- ・ハイレゾ音源対応フロントUSB入力
- ・Bluetooth®受信機能
- ・iOSデバイス / Android対応リモコンアプリ 「Denon 500 Series Remote」
- ・高解像度で読みやすく、洗練されたデザインのHD GUI
- ・誰でも簡単にセットアップができる「セットアップアシスタント」機能

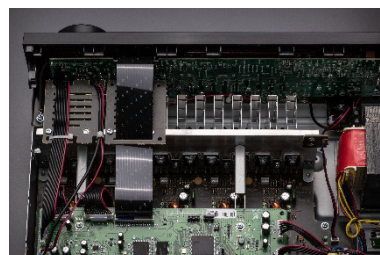
PRODUCT INFORMATION

Audio – 上位モデル譲りの高音質設計

最大出力140W※ 5ch ディスクリート・パワーアンプ

ダビングステージにおいて映画制作者が聴いているサウンドのスケール感と豊かな情報量をありのままに再現するために、Hi-Fiオーディオアンプの設計思想を継承した全5チャンネル同一構成のディスクリート・パワーアンプを搭載しています。パワーアンプ基板の信号ライン、電源供給ラインの低インピーダンス化、およびパーツ配置の最適化により、ノイズの影響を最小化しています。パワーアンプ出力段のパワートランジスタの温度変化をリアルタイムにモニターすることで、電流リミッター回路を取り除き、ピーク電流を大幅に強化。微小信号から大きな信号まで音色を変えることなく、余裕のあるダイナミックなサウンドを実現しています。DCサーボ回路には大容量コンデンサーを用い、可聴帯域よりもさらに低い、超低域からの再生を可能にしています。可聴帯域以下のハーモニクス成分が、映画の重厚な爆発音や、コンサートのパワフルなパーカッションなどの表現力を高め、臨場感をさらに向上させます。

※ 6Ω、1kHz、THD 10%、1ch 駆動



Dolby TrueHD / DTS-HD に対応

AVR-X580BTは、ロスレスサラウンドフォーマット「Dolby TrueHD」および「DTS-HD」に対応しています。これらのフォーマットは音声データを損失なしに圧縮できるため、録音スタジオで制作されたサウンドトラックのマスター音源のクオリティをそのままホームシアターで楽しむことができます。

大出力を支える強力な電源回路

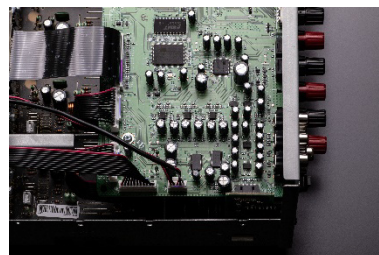
クリーンで安定した電源供給のために、大電流の供給能力、低リーケージフラックス、低振動を突き詰めたカスタム仕様の大型EIコアトランスを搭載。プリアンプとパワーアンプそれぞれに専用の巻き線から電源を供給することにより、相互干渉を抑え、サウンドの純度を高めています。電源部のブロックコンデンサーには、AVR-X580BT専用にチューニングされた大容量6,800uFのカスタムコンデンサーを2個使用しています。信号経路および電源供給ラインの最短化や、基板上のパターンを太くするなどの改良も行い、ハイスピードな電源供給を可能にしています。



PRODUCT INFORMATION

シンプル&ストレートを徹底したプリアンプ、ボリューム回路

従来のAVR-X550BTではセクターとボリュームが一体化されたICチップを使用していましたが、AVR-X580BTは上位モデルと同様に、半導体メーカーと共同開発した入力セクター、ボリューム、出力セクターそれぞれの機能に特化したカスタムデバイスを採用。これらは本来、ハイエンドモデルのために開発されたものであり、フラッグシップモデルであるAVC-X8500HAにも採用されている高性能デバイスです。専用のデバイスを最適な配置で基板上に実装することによって、音質を最優先したシンプルかつストレートな信号経路とし、透明感の高いサウンドを実現しています。

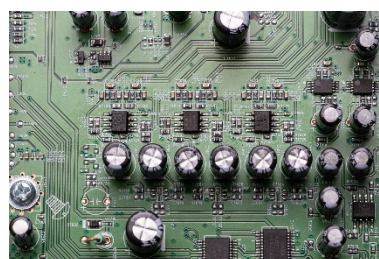


サウンドマスターが厳選した高音質D/Aコンバーター

サウンドマスターによる入念なリスニングテストによって選択された24bit対応の高音質D/Aコンバーターを搭載。グラウンドを介したノイズの影響を受けにくいディファレンシャル動作のD/Aコンバーターを採用しています。またポストフィルター用のオペアンプには上位モデルと同じ高音質パーツを使用しています。

高音質オペアンプ

チップ内部の構成やワイヤリングのリファインに加え、高品質なシリコンウェファの採用によって音質対策が図られた高音質オペアンプをD/Aコンバーターのポストフィルターに採用。音の密度や解像感、空間表現を向上させています。



ダイレクト・メカニカル・グラウンド・コンストラクション

音質に悪影響を及ぼす内部、外部の不要振動を排除し、音質を向上させるダイレクト・メカニカル・グラウンド・コンストラクションを採用。ヒートシンクや電源トランスなどの重量物はフットの間近に配置して高剛性なシャーシにしっかりと固定し、振動の影響を低減しています。

2系統のサブウーハー出力

本機を使用する部屋の大きさに合わせてサブウーハーを増設できるように、2系統のサブウーハープリアウトを搭載。2台のサブウーハーを設置すれば、広い部屋でも圧巻の低音を楽しむことができます。

オートスピーカーセッティングアップ

付属のマイクによって、接続されたスピーカーや部屋の音響特性を測定し、スピーカーの有無やサイズ、リスニングポイントまでの距離、音量を最適な状態に設定し、イコライジングも自動で行う自動音場補正機能を搭載しています。



PRODUCT INFORMATION

Video – 8K Ultra HD / HDR10+ / eARCに対応

8K/60Hz、4K/120Hzに対応するHDMI入出力

4入力/1出力すべてのHDMI端子が8K/60Hzと4K/120Hzの映像信号に対応しており、新4K8K衛星放送や動画配信サービス、最新ゲーム機の超高精細かつ滑らかな映像美をハイクオリティなサウンドとともに存分に楽しむことができます。また、最新の映像コンテンツに対する著作権保護技術「HDCP 2.3」にも対応しています。AVR-X580BTはHDMI出力端子からの電源供給能力が従来の200mAから300mAに向上されており、電源供給を必要とする長尺のHDMIケーブル使用時にも高品位かつ安定した伝送を可能にします。

※4系統の入力端子および1系統の出力端子が8K60AB、4K120AB（最大40Gbps）のパススルーに対応しています。

※8K対応プレーヤーを接続する際は、“Ultra High Speed HDMI”ケーブルをご使用ください。



HDR（ハイダイナミックレンジ）対応

AVR-X580BTは、映像のダイナミックレンジを拡張する「HDR（High Dynamic Range）」映像信号のパススルーに対応しています。HDR10、Dolby Vision、HLG（Hybrid Log-gamma）に加えて、HDR10+およびDynamic HDRにも対応しているため、パッケージメディア、ストリーミング、放送などソースを問わず表現力豊かなHDR映像を楽しむことができます。



SDR 映像のイメージ



HDR 映像のイメージ

ALLM、VRR、QFTに対応

AVR-X580BTは、ゲームやVRコンテンツ体験の質を向上させるHDMI 2.1の新機能「ALLM（Auto Low Latency Mode）」、「VRR（Variable Refresh Rate）」、「QFT（Quick Frame Transport）」に対応しています。ALLMはコンテンツの種類に応じて画質とレイテンシーのどちらを優先するかを自動で切り替える機能です。例えばゲームやVRコンテンツを再生する際には、レイテンシーが最小になるよう設定され、操作に対する画面表示の遅れを最小化します。その際AVアンプは、レイテンシーに影響する機能を自動的に停止します。VRRは、PCやゲーム機などの映像ソース機器とディスプレイを同期させ、任意のタイミングでリフレッシュレートを切り替えることを可能にします。これにより画面割れ（ティアリング）やカクつきなしに映像を表示することができます。QFTは、ディスプレイ側のフレームレートは変更せずに、映像ソース機器からの伝送速度を上げることでレイテンシーを低減し、ゲームやVRコンテンツにおける表示の遅延を解消し、スムーズな映像を実現します。

PRODUCT INFORMATION

ARC、eARCに対応

HDMI出力端子は、ARCおよびeARCに対応しています。AVR-X580BTをeARCに対応したテレビと接続すれば、ARCでは対応していなかった5.1chリニアPCMやDolby TrueHD、DTS-HDなどのロスレスオーディオ信号の伝送が可能です。

8Kアップスケーリング

AVR-X580BT、1080pおよび4K解像度のHDMI映像信号を8KにアップスケーリングしてHDMI出力することができます。

※フレームレート変換は行いません。

HDMIスタンバイパススルー

本機がスタンバイ状態のときでも、ソース機器からのHDMI入力信号をテレビに出力することができます。

ビデオセレクト機能

入力ソースにUSB、FM、AM、Bluetoothのいずれかを選択して音楽を再生しているときに、別のHDMI入力ソースの映像をテレビに表示することができます。一度設定を行うと入力ソースごとに設定が保存されます。

Usability - 多彩な機能を使いやすく

Bluetooth受信機能

スマートフォンやタブレット、PCなどのBluetooth（A2DPプロファイル）対応機器からのワイヤレス音楽再生に対応。AVRCPプロファイルにも対応しているため、本機のリモコンで再生、一時停止、スキップなどの操作を行うこともできます。最大8台までのBluetooth機器とペアリングすることができます。

ハイレゾ音源対応フロントUSB入力

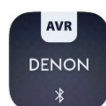
USBメモリーに保存した音楽ファイルの再生に対応しています。WAV、FLAC、AIFFファイルは192kHz/24bitまで、Apple Losslessファイルは96kHz/24bitまで再生することができます。さらに、MP3、WMA、AACファイルの再生にも対応しています。



※著作権保護のないファイルのみ再生できます。

iOSデバイス / Android対応リモコンアプリ 「Denon 500 Series Remote」

iPhone / iPad、Androidスマートフォン、タブレット用リモコンアプリ「Denon 500 Series Remote」に対応。本機にBluetooth接続したモバイルデバイスからの操作と音楽再生を行うことができます。



PRODUCT INFORMATION

「ワイドFM」対応FM/AMラジオチューナー

FM/AMラジオチューナーを搭載しており、ラジオも良い音で楽しめます。95MHzまでのFMラジオの受信に対応しているため、全国で開局が進んでいるFM補完放送「ワイドFM」を聴くことができます。また、最大で56の放送局をプリセット登録できます。

※ FM補完放送（ワイドFM）とは、AM放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のために、従来のFM放送用の周波数（76 MHz ～ 90 MHz）に加えて、新たにFM放送用に割当てられた周波数（90 MHz ～ 95 MHz）を用いて、AM番組を放送すること意味しています。



消費電力を節約できるエコモード

消費電力や発熱を抑えながら映画や音楽を楽しめる「エコモード」を搭載。音量や入力信号の有無に関わらず常に消費電力を低減する「オン」、音量や入力信号の有無に合わせて自動的に消費電力を最適化する「オート」、消費電力を低減しない「オフ」の切り替えが可能です※。

※お買い上げ時の設定は「オート」です。

接続しやすい横一列配置のスピーカーターミナル

スピーカーターミナルがアップグレードされ、上位モデルと同じスクリータイプとなりました。ケーブルを接続しやすいように、スピーカー端子を横一列に配置し、ケーブルの差込口を真上にしています。しっかりとケーブルを固定できるため、ケーブルの緩みや抜けによるショートなどのトラブルを防止することができます。また、チャンネルごとに端子の表示が色分けされており、付属の色付きケーブルラベルを使用すれば、スピーカーケーブルの誤配線も防止できます。



高解像度で読みやすく、洗練されたデザインのHD GUI

従来から高い評価を受けていた、直感的に操作できるセットアップメニューを刷新。テキストや画像の表示解像度を上げ、テキストの読みやすさや画像の視認性を高めました。デザインもより洗練され、現代的なものへと生まれ変わりました。



誰でも簡単にセットアップができる「セットアップアシスタント」機能

スピーカーの接続や設定、入力機器との接続など、初期設定をテキストや画像で分かりやすくガイドする「セットアップアシスタント」機能を搭載しています。テレビ画面に表示される説明に沿って一つ一つ順を追って設定を進めるだけで、誰でも簡単にAVアンプの設定を行うことができます。

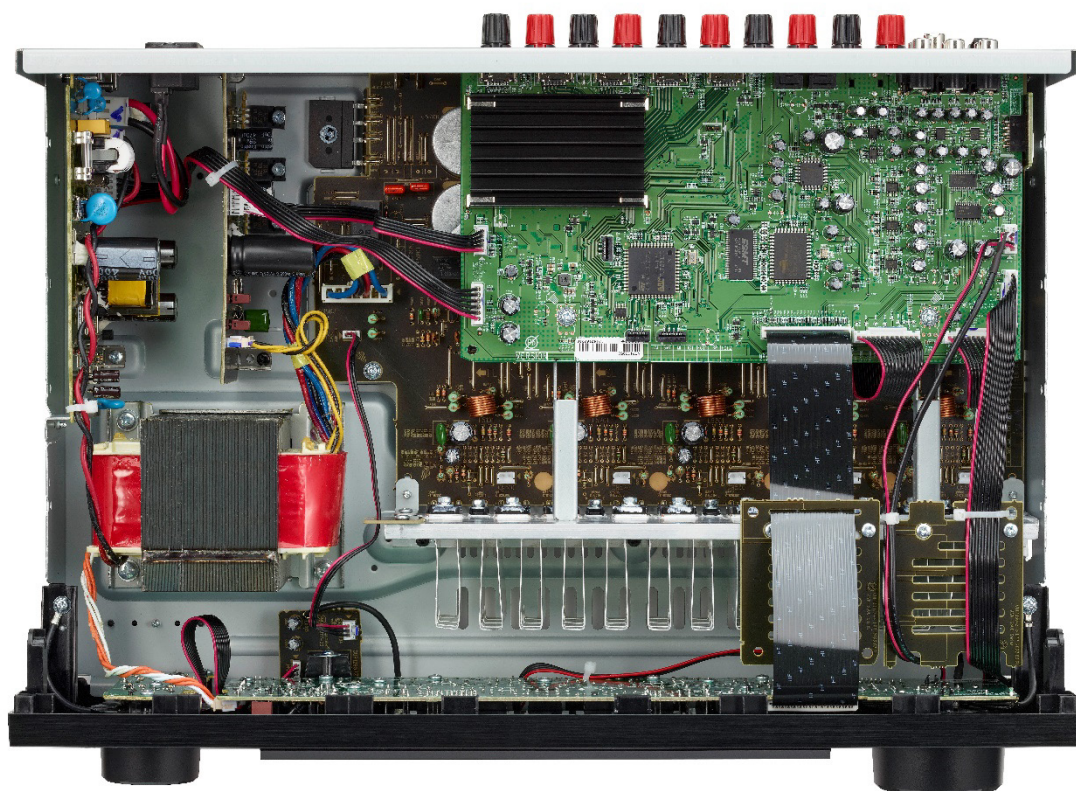
PRODUCT INFORMATION

クイックセレクトプラス機能

本体、およびリモコンのクイックセレクトボタンに入力ソース、音量、サウンドモードの設定などを記憶することができます。お気に入りの設定をあらかじめ登録しておけば、クイックセレクトボタンを押すだけで、記憶されているさまざまな設定を一度に切り替えることができます。

その他の機能・特長

- 圧縮音源を原音に近い状態に復元する「リストアラー」
- 3D映像伝送に対応
- HDMIコントロール（CEC）対応
- セットアップロック機能
- スリープタイマー機能（10～120分）
- オートスタンバイ機能（15 / 30 / 60分）



PRODUCT INFORMATION

主な仕様

搭載パワーアンプ数	5ch
定格出力（8Ω、20Hz ～ 20kHz、THD 0.08%、2ch駆動）	70W+70W
実用最大出力（JEITA: 6Ω、1kHz、THD 10%、1ch駆動）	140W
適合インピーダンス	6 ～ 16Ω
周波数特性	10Hz ～ 100kHz（+1,-3dB、ダイレクトモード時）
S/N比	98dB（IHF-A、ダイレクトモード時）
Bluetooth	
バージョン	4.2
対応プロファイル	受信: A2DP 1.3、AVRCP 1.6
対応コーデック	SBC、AAC
周波数帯域 / 送信出力 / 通信距離	2.4GHz 帯域 / Class 1 / 約10m（見通し距離）
HDMI端子	
入力×4	※ 8K60AB / 4K120AB（最大40Gbps）対応
出力×1	※ 8K60AB / 4K120AB（最大40Gbps）対応、eARC/ARC対応
音声入出力端子	
アナログ音声入力×2、光デジタル入力×2、サブウーハープリアウト×2、ヘッドホン出力×1（フロント）	
その他の入出力端子	
USB-A×1（フロント）、FMアンテナ端子×1、AMアンテナ端子×1、セットアップマイク入力×1（フロント）	
チューナー受信周波数帯域	FM: 76.0 ～ 95.0MHz、AM: 522 ～ 1629kHz
外形寸法（フット、端子、つまみを含む）	W434 × H151 × D330mm
質量	7.6kg
電源	AC 100V、50/60Hz
消費電力	310W
待機電力	0.1W（Bluetooth スタンバイ、HDMI パススルーオフ時） 0.5W（CEC スタンバイ）
付属品	かんたんスタートガイド、保証書、リモコン、単4形乾電池×2、セットアップマイク、FM 室内アンテナ、AM ループアンテナ、ケーブルラベル



PRODUCT INFORMATION

* Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ディーアンドエムホールディングスは、これら商標を使用する許可を受けています。

* Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

* DTS, DTS-HD, and the DTS-HD logo are registered trademarks or trademarks of DTS, Inc. in the United States and/or other countries.

* HDMIおよびHDMIのHigh-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMI ロゴは、米国およびその他の国における商標またはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

* Windows、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの商標、または登録商標です。

* iPhone、iPod、AirPlay、iTunes は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。iPadはApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

* AndroidおよびGoogle PlayはGoogle, Inc.の商標です。

* Amazon、Alexa及び関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

* 仕様及び外観は改良のため、一部変更させていただくことがあります。

* 掲載商品の写真の色は、印刷の関係で多少現物と異なることがあります。